



SBIソーシャルレンディング株式会社
商品開発部 部長

澤田 響氏

2005年SBIグループ入社後、ファイナンス・オール(株)経営企画部にてIR・広報担当、SBIホールディングス(株)イー・ローン事業部にて営業・企画・マーケティング部門を統括。社長室次長も兼務し、ビッグデータやAIなどSBIグループ事業に横断的に携わり、部長職を経て現職。

急速に市場を拡大する 貸付型クラウドファンディング

ソーシャルレンディングとは、インターネットを通じて「投資したい人」から資金を集め、ファンド経由で「借りたい人」に貸し付ける、フィンテック時代の新しい金融商品だ。

「お金のシェアリングビジネス」といわれるクラウドファンディングの中で「貸付型」と言われるのがソーシャルレンディングです。他の種類のクラウドファンディングとの一番の違いは金融商品として投資家に販売される点です。少額からの投資が可能で、日々の値動きを気にせず資産運用ができる商品として、急速に市場が拡大しています。

シェアリングビジネスが新しい価値やサービスを生み出しているのと同様に、ソーシャルレンディングにも大きな可能性があると澤田氏はいう。

社会的な貢献を意識していただけたら、ファンドを積極的に扱っていただきます。例えば太陽光発電やバイオガス発電の再生可能エネルギー事業などに対するものです。他にも地域の金融機関と提携して、地域に貢献するプロジェクトを支援する取り組みや、個人向け貸付事業として日本で働くカンボジア人技能実習生を支援するためのローンファンドなども提供しています。こういったファンドは、資産運用で得られるファイナンシャルリターンに加え、社会貢献というソーシャルリターンも感じていただけるものと考えています。また、従来の金融機関では満たせない資金調達ニーズにお応えできるので、借手企業の新たなビジネスチャンスや実習生等個人のスキルアップにもつながります。今後、もこういった社会的意義のある金融商品を積極的に開発して、投資家と借手双方に、新しい価値やサービスを提供し続けるこ

SBIソーシャルレンディング株式会社

フィンテックが生んだ新たな投資スタイル ソーシャルレンディング

金融のシェアリングビジネスとして注目されるソーシャルレンディング。

IT時代の投資は、どんな可能性を秘めているのか

とが重要だと思っています」

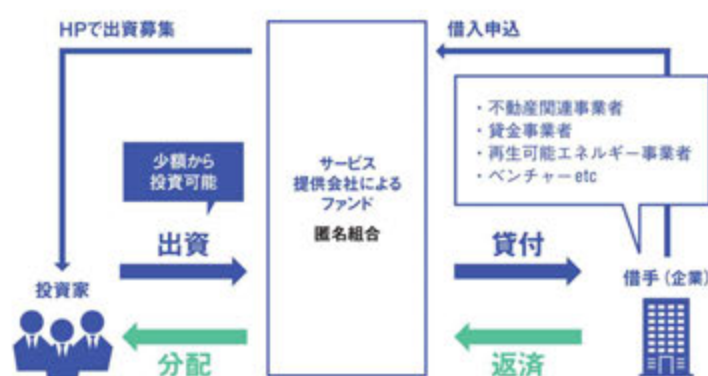
個人と個人を結ぶP2P
(Peer to Peer) 投資の可能性

欧米などと比較すると、日本のシェアリングビジネスはまだまだ発展途上段階である。シェアリングビジネスは日本文化に馴染み、今以上に普及していくのか。澤田氏は今後の可能性をどう捉えているのだろうか。

「欧米や中国など海外では、資金使途や属性情報、信用情報などが開示された個人やグループなどの借手に対して、投資家はその情報を元に投資する「P2Pレンディング」が普及しています。しかし日本では、貸金業法により借手の匿名性の制約があるため、ファンドスキームの融資にせざるを得ず、この方法ではインターネットを利用したサービスの特性を最大限に活かすことができない可能性があります。また、日本の個人ローン市場は、銀行やノンバンクなど従来の金融機関によって席巻されている一方で、多重債務者問題や上限金利問題など様々な課題を抱えています。さらに日本人はお金の貸し借りに対して少なからずネガティブなイメージも持っています。しかし、シェアリングビジネスやソーシャルレンディングには、そういった仕組みやイメージをポジティブなものに変える勢いがありますし、P2Pを含めて、これま

で実現できなかった新しくシンプルで金融の形を提案できる可能性もあるのではないかと考えています」

取材後の6月17日、日経新聞が貸付型クラウドファンディングでの借手の匿名性の制約を撤廃するという金融庁の発表を報じた。シェアリングビジネス同様、ソーシャルレンディングは黎明期のサービスであるがゆえに成長の余地があり、新たなサービスを生み出す可能性がある。規制緩和後の展開にもぜひ注目していきたい。



ソーシャルレンディングのサービスイメージ。投資家はサービス提供会社が運営するファンド(匿名組合)経由で、事業やプロジェクトに投資する。投資先が匿名のため、サービス提供会社の信頼性は要チェックだ。

【投資に際して】

SBIソーシャルレンディングの取扱商品は借手の貸し倒れ、借手やSBIソーシャルレンディングの経営破綻等によって元本割れが生じ、最悪の場合には元本が0円になる可能性があり、実際の運用利益を確約するものではありません。投資のリスクと手数料については、SBIソーシャルレンディングWebサイトの各商品ページ等に記載する事項。投資の際に交付される各種書面を十分ご理解いただいたうえで、投資にあたっての最終判断はお客様自身でお願いたします。

SBIソーシャルレンディングの取扱商品に関する表示事項について → https://www.sbi-socialending.jp/pages/koukoku_hyoji

SBIソーシャルレンディング

TEL:0120-104-168
(平日9:00~17:00)

<https://www.sbi-socialending.jp/>